

令和2年度長崎県高等学校新人体育大会

第29回ボクシング競技大会実施要項

1 主催

長崎県高等学校体育連盟
長崎県教育委員会
長崎県ボクシング連盟

2 主管

長崎県高等学校体育連盟ボクシング専門部

3 日時

組合せ抽選会	令和2年11月13日(金)	16:00～
スポーツエントリーチェック	令和2年11月21日(土)	8:30～
健診・計量	令和2年11月21日(土)	9:00～
監督会議・抽選会	令和2年11月21日(土)	10:00～
開会式	なし	
競技①1日目	令和2年11月21日(土)	12:00～
②2日目	令和2年11月22日(日)	12:00～
③最終日	令和2年11月23日(月)	12:00～
閉会式	なし	

4 会場

長崎市諏訪体育館ボクシング場・柔道場(控え室)

5 階級

ピン級からミドル級までの8階級

・ピン	級	44 kg 超過	46 kg まで
・ライトフライ	級	46 kg 超過	49 kg まで
・フライ	級	49 kg 超過	52 kg まで
・バンタム	級	52 kg 超過	56 kg まで
・ライト	級	56 kg 超過	60 kg まで
・ライトウェルター	級	60 kg 超過	64 kg まで
・ウェルター	級	64 kg 超過	69 kg まで
・ミドル	級	69 kg 超過	75 kg まで

6 競技日程

期 日	時 間	項 目	会 場
11月13日 (金)	16:00	組合せ抽選会	県立長崎鶴洋高等学校 校内会議室
11月21日 (土)	8:30 8:50 9:00 10:00 11:00 12:00	スポーツエントリーチェック(監督) 受付 健診・計量(出場選手のみ) 監督会議・抽選会 開会式 競技開始(各階級1回戦)	諏訪体育館 ボクシング場
11月22日 (日)	8:50 9:00 12:00	受付 健診・計量(出場選手のみ) 競技開始(各階級2回戦)	
11月23日 (月)	8:50 9:00 12:00	受付 健診・計量(出場選手のみ) 競技開始(各階級3回戦) 閉会式(競技終了後)	

※受付を健診・計量の10分前に行う。健診開始時間に間に合わなければ失格とする。

※21(土)より各階級トーナメントを実施し、決勝日を揃えることはしない。参加人数が少ない場合は、22日(日)に終わる場合あり。

7 競技規則

(一社)日本ボクシング連盟競技規則を適用する。

- 8 競技方法
 - (1) 個人戦とするが、学校対抗を兼ねる。
 - (2) トーナメント方式で行い、優勝、準優勝、及び第3位を決定する。ただし、3位決定戦は行わない。
- 9 得点規定
 - (1) 抽選の不戦勝を除いて1勝毎に1点を加点する。
 - (2) 優勝には5点、準優勝には3点を加点する。
- 10 学校順位決定の方法
 - (1) 個人の得点の合計点で決定する。
 - (2) 同点の場合は、優勝の数による。
 - (3) (2) が同点の場合は、準優勝の数による。
 - (4) (3) が同点の場合は、3位の数による。
 - (5) (4) で決定できない場合は、同位とする。
 - (6) 全日制課程、定時制課程および通信制課程は区別する。
- 11 引率・監督
 - (1) 引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、県体育連盟会長に事前に届けること。
 - (2) 監督・コーチは校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 12 セカンド資格
 - (1) セカンド資格の取得者であること。
 - (2) 事前に申請した者であること。
 - (3) チーフセカンドは20歳以上の日本ボクシング連盟に登録済みの者で、C級以上のセカンド資格を有していること。また、大会時に実施するインテグリティ研修に参加しなければならない。
- 13 参加資格
 - (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒は除く。
 - (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟及び長崎県ボクシング連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により大会参加の資格を得た者に限る。
 - (3) 年齢は、平成14年4月2日以降に生まれた者で、1・2年在学生徒に限る。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (4) 1年生および初めて試合をする2年生においては実戦競技出場資格証明書を参加申込書と一緒に提出すること。
 - (5) (一社)日本ボクシング連盟に登録後6ヶ月経過し、指導者が出場可能と認めた場合、県連盟に実戦競技出場資格証明書を提出し出場することができる。登録後6ヶ月未満であっても、中学時代を含め高校入学後の練習期間が1年以上経過しているものについては、従来通りの手続きで出場できる。
 - (6) 申し込み日までに、(一社)日本ボクシング連盟へ2020年度の登録済みもしくは申請中の生徒に限る。(未登録[申請]者は申し込みを受け付けない。)
 - (7) 出場する選手は、在学する学校の校長の承認を必要とする。
 - (8) 選手は、選手手帳の携行を必要とする。不携行の場合は出場させない。なお、競技会場において選手手帳を忘れた選手には新たな更新を行わせない。よって、選手手帳不備のものは事前に準備すること。
 - ア 選手手帳は、決勝まで記入できる記録欄があること(コピーは不可)。途中で記録欄がなくなった場合は、失格とする。
 - イ 選手手帳を更新した場合、前の手帳も持参すること。持参しない場合は失格とする。
 - ウ 選手手帳には必ず写真を貼付すること。写真のない場合は失格とする。
- 14 参加制限
 - (1) 各校各階級2名までとする。(全日制課程、定時制課程及び通信制課程は別とする。)
 - (2) 監督、コーチ、チーフセカンド、サブセカンド(生徒)は、各校もしくは所属先で行い、引率責任者1名とする。
 - ア 監督、コーチ、チーフセカンドは(一社)日本ボクシング連盟に登録し、セカンド資格を有している者のみとする。
 - イ 未登録の引率者のみの参加の場合、競技中のチーフセカンド・サブセカンド業務を他の登録者に依頼してもかまわない。
- 15 参加申込
 - (1) 申込締切 令和2年11月9日(月) 16:00

- (2) 長崎県高等学校体育連盟ホームページより、オンライン申し込みを行い、参加申込書を作成する。プリントアウトし学校長の承認をうけて期日までに下記あてに送付する。
- (3) 申込先 〒850-0991 長崎市末石町157番地1
長崎県高等学校体育連盟ボクシング専門部（県立長崎鶴洋高等学校）
ボクシング専門委員長 古賀 嘉朗
- ※ 1年生および初めての試合に参加する2年生は、実践競技出場資格証明書を添付すること。

1.6 参加料
個人1名につき 500円

1.7 参加料振込先

口座番号	十八銀行 深堀支店 普通1070446
	ナガサキケンコウタインボクシングセンモンブ プチョウ マツオ トシヒコ
	長崎県高体連ボクシング専門部 部長 松尾 俊彦

※ 11月9日（月）までに、各学校でとりまとめの上振り込むこと。

1.8 選手変更
申し込み後の選手及び階級の変更は一切受け付けない。

1.9 表彰

- (1) 個人表彰：各階級優勝者、準優勝者、3位（2名）の各選手を表彰する。各試合後リング上で行う。
- (2) 各階級の優勝・準優勝した選手は、全九州大会の出場権を得る。
- (3) 学校表彰：優勝、準優勝、3位の各学校を表彰する。優勝校には長崎県高体連優勝旗及び長崎県ボクシング連盟優勝カップを授与する。
- (4) 学校表彰は、全試合終了後発表し、該当校のみでリング上で表彰を行う。

2.0 注意事項<重要>

- (1) 次のものを各自で必ず持参すること。
- ア 選手手帳
健康診断記録のページの必要な項目の健診を受診しておくこと。また、CTに関しては所定の記録用紙を手帳に添付しておくこと。
- イ 競技用のヘッドガード（劣化していない競技用に限る）
前頭部及び側頭部に学校名等（刺繍も含む）の記入が無いもの。また、（一社）日本ボクシング連盟またはAIBAの検定品で競技用に限る。
※持っていない場合は連盟で準備しているため、相談すること。
- ウ カッププロテクター
着用しない場合は失格とする。
- エ 競技用ユニフォーム、トランクス、シューズ
- オ ガムシールド（マウスピース）
赤色及び赤色系統の色が含まれたものは使用不可。着用しない場合は失格とする。
- カ バンテージ
（一社）日本ボクシング連盟検定品を使用すること。違反が認められた場合は失格とする。
- キ 健康申告書
必要事項を各自で記入し、引率責任者・指導者に記名してもらうこと。
- (2) 毛髪、刺青などについては、「（一社）日本ボクシング連盟医事ハンドブック第5章（2）毛髪、（14）刺青」の項を遵守すること。
※「（一社）日本ボクシング連盟医事ハンドブック第5章（2）毛髪、（14）刺青」

頭	髪：頭髪の長さは眉、耳たぶ、首すじを越えてはならない。額にかかった長髪は視界を妨げるばかりではなく眼球を傷つけることがある。
あごひげ	あごひげはクリンチや衝突で相手の眼球を傷つける危険をもたらすとして禁止されている。同様に口ひげや無精ひげも認められない。
刺	青：刺青に関してはその大小、場所を問わず、またシールによるものであっても出場における資格を失う。

(3) 競技用ユニフォーム

- ア ユニホームはコーナー色のユニホーム（赤色及び青色）に限る。ベルトラインは6cm～10cm幅の赤・青以外の色で明白に区分されていること。
- イ ユニホームに都道府県名のないものは、背部にゼッケンを付けること（ただし、郵便葉書2枚大とする）。
- ウ トランクスの丈はヒザ頭が全部見えること。

- (4) 競技中の疾病、傷害などの応急処理は主催者側の負担とするが、その後の責任は負わない。
- (5) 引率責任者は、選手の行動に対しての全ての責任を負うものとし、選手は高校生としての本分を忘れてはならない。
- (6) 選手、監督等は健康保険証を持参すること。

2 1 その他

新型コロナウイルス感染症対策について

- ① 試合当日に健康観察表を持参・提出し、大会運営ドクターのメディカルチェックを受ける。
- ② 試合当日体温が37.5度以上ある場合は、再検査を実施せず失格とし、速やかに帰宅させる。
- ③ 競技終了後は、使用したヘッドギア・グローブ等はセカンドがアルコール消毒する。
- ④ 大会役員、競技役員、引率顧問、監督、セカンド、選手、補助員、関係保護者（事前申請者）にIDカードを発行し、それ以外の者は入場を禁止する。